

三木みらい会議 三木南地区のまとめ

- 1 開催日時：平成31年2月8日（金）19時～20時
- 2 開催場所：三木南交流センター
- 3 参加人数：15人（男性 13人、女性 2人）
※市3人、コンサル1人参加

年齢	40代	50代	60代	70代
人数	5人	2人	4人	4人

① 三木市の自慢や課題	② どんな地域にしたいという夢	③ ②で出た夢を実現する上で、地域でできること	④ 地域の思い	
<p><自慢></p> <ul style="list-style-type: none"> •それほど困っていること、不便なことはない •子育てしやすい公園が多い •金物など有名な特産品がある •災害に強い安心なまち •自然が多い •高速道路網が充実している •食べ物がおいしい •三木市内では食品の賞味期限偽造などの事件が無いので、安全で安心できる •安心して暮らせる •医療費が無料 •鶯の声が聞こえる •予防接種の助成などが充実している •田舎過ぎず、都会過ぎず程よい感じが良い •図書館に行きやすい（駐車場が広い） •地理的に気候が良い •防災公園など広く、平らな施設がある 	<p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> •進歩が早い世の中についていけない高齢者が多い •兵庫県の市町村の中でも知名度が低い •「災害に強いまち」のPRができていない •バスなどの公共交通が不便 •小売店や病院が徒歩で行ける距離に無い •産科が無い •子どもが授業を真面目に受けず、学級崩壊している学校もある •学校でエアコンなどの施設整備が進んでいない •高齢者が暮らしにくい •車が無ければ不便 •神戸電鉄が通っていない地域は不便 •道路、歩道が狭く危険 •側溝にふたが無く、危険 •両親が、タクシーチケットをもらったが使いにくい。（免許の返納ができない） •公園の遊具施設が、みきっこランド以外充実していない。 •志染の5差路が危険 •歩道橋が冬場に凍って危険 •幼稚園のお預かりがないので、働いている女性は、保育園に行かせるしかない。 •みきっこランドの駐車場が狭い 	<ul style="list-style-type: none"> •高齢者が世の中の技術進歩に対応するための学習を受けられるまち •使用料などを払わなくても利用できる、人々が集える空間があるまち •ゆとりがあり、趣味などに使う時間を充実させられるまち •誰もがやりたいことを見つけられるまち •高齢者や主婦（主夫）などがいきいきしているまち •高齢者も働いてお金を稼げるまち •若い人が、高齢者と仲良くなつがるまち •神戸電鉄がいつまでも存続しているまち •高齢者の持つ経験・知識が活躍するまち •短時間の仕事などを高齢者や主婦（主夫）がシェアワークなどをしながら働き、産業を支えるまち •多世代が支え合えるまち •小学生1年生から6年生まで仲の良いまち •先生が目が行き届く教育環境のあるまち •コミュニティの繋がるまち •安全・安心なまち •買い物に困らなく、医療が受けられるまち •映画館などの商業施設があるまち 	<ul style="list-style-type: none"> •若い世代の人が高齢者にインターネットを教える。 •高齢者がインターネットを活用して商売や趣味の活動をする。 •廃校・廃園になった建物を使った漫画資料館をつくるならば、これまで集めてきた漫画を提供することができる。 •経験、知識が豊富な高齢者に講師となっていただいて子どもの教育へ携わってもらおう。 •市民の簡単な作業の依頼に対して、その作業ができる高齢者や主婦（主夫）といった方たちを斡旋してくれるNPO法人を設立する。 •子育て情報の共有ができる •PTA活動 	<ul style="list-style-type: none"> •幼稚園を無くさないでほしい •三木東校と幼稚園の連携など残してほしい